



2023年7月10日

各 位

会社名 株式会社 地域新聞社
代表者名 代表取締役社長 山田 旬
(コード 2164)
問合せ先 取締役管理本部本部長
松川 真士
(TEL. 047-485-1107)

ノンコミットメント型ライツ・オファリングによる 調達資金の資金用途変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年10月24日付け「ノンコミットメント型ライツ・オファリングに関するお知らせ」(以下「本ファイナンス」といいます。)にて開示した調達資金の用途(以下「資金用途」といいます。)を一部変更することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、収益獲得が見込める領域の営業力強化に加え、DX関連事業の積極推進、新聞等発行事業の対象エリアの拡張及び財務基盤強化のための長期借入金の返済資金に充当する目的で、本ファイナンスを実施いたしました。

当社は、2023年6月16日付け「ノンコミットメント型ライツ・オファリングにより発行する第5回新株予約権の最終行使結果及び発行済株式総数に関するお知らせ」でお知らせしましたとおり、本ファイナンスによる最終行使結果として31,850,462円の払込がありました。しかしながら、想定しておりました行使比率に届かず、本ファイナンスによる調達資金を収益獲得が見込める領域の営業力強化に充当することとしたため、本ファイナンスの資金用途を変更することといたしました。

また、本ファイナンスで調達予定であった収益獲得が見込める領域の営業力強化及びDX関連事業の積極推進への投資資金に関しましては、市況の動向を注視し、継続的に金融機関からの融資を検討しながら、自己資金にて計画時期の変更なく実行し、成長戦略を推し進めてまいります。

調達した資金の額

払込金額の総額 (円)	発行諸費用の総額 (円)	差引手取額 (円)
31,850,462	21,798,214	10,052,248

2. 変更の内容及び経緯

資金使途の変更内容は次のとおりであります（変更箇所は下線で示しております。）。

【変更前】

具体的な使途	金額	支出予定時期
①収益獲得が見込める領域の営業力強化	<u>111 百万円</u>	2023 年 5 月～2025 年 4 月
②DX 関連事業の積極推進	<u>117 百万円</u>	2023 年 5 月～2025 年 4 月
③新聞等発行事業の対象エリアの拡張	<u>10 百万円</u>	<u>2024 年 1 月～2025 年 4 月</u>
④財務基盤強化のための長期借入金の返済資金	<u>66 百万円</u>	2023 年 5 月～2025 年 4 月
合計	<u>304 百万円</u>	

【変更後】

具体的な使途	金額	支出予定時期
①収益獲得が見込める領域の営業力強化	<u>10 百万円</u>	2023 年 5 月～2025 年 4 月
②DX 関連事業の積極推進	—	(2023 年 5 月～2025 年 4 月)
③新規事業の開発及び初期投資	—	<u>(2023 年 12 月～2025 年 4 月)</u>
④財務基盤強化のための長期借入金の返済資金	—	(2023 年 5 月～2025 年 4 月)
合計	<u>10 百万円</u>	

当社の収益獲得が見込める事業領域として、WEB 事業、HR（ヒューマンリソース）事業、マッチング事業の 3 事業を成長事業と位置付けており、事業成長のスピードを高めるため経営資源を集中しております。WEB 事業におきましては、2023 年 2 月にコミュニティサイト「チイコミ！」をリニューアルし、WEB 広告の新規掲載顧客を獲得するための営業人員強化を必要としております。また、「チイコミ！」のコンテンツ強化のための追加開発及び DB（データベース）を活用したマーケティングの実現のためシステム開発費用を必要としております。HR 事業におきましては、求人媒体「Happiness」の需要が高まっていることに加え、求人イベントや人材紹介といった新たな商材にも大きな需要が見込まれることから同事業を推進する人員の強化を必要としております。また、マッチング事業におきましては、地域に密着した情報発信を行ってきた信頼を背景として、業者を探す消費者に支持を得ており、マッチングジャンルの強化及び既存ジャンルの広域展開のため人員の強化を必要としております。これらの事業につきましては、今後の事業成長に必須であるため、収益獲得が見込める領域の営業力強化及び DX 関連事業の積極推進につきましては、当ファイナンスで不足した部分につきましても計画内容・支出予定時期を変更せず自己資金による計画実行を予定しております。

新聞等発行事業の対象エリアの拡張につきましては、現発行エリアに隣接するエリアを中心に検討を進めておりましたが、2023 年 5 月に不採算となっていた埼玉エリアでの新聞発行を休止したこと及び新規発行エリアの黒字化に一定程度時間を要することを鑑み、計画を見直すことといたしました。同使途で使用する予定であった資金につきましては、消費者を対象とした新規事業を 2024 年 8 月期中に立ち上げるための開発・初期投資資金として自己資金により計画を進める予定です。

3. 今後の見通し

本件が当社の業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上